



浜松市楽器博物館

Hamamatsu Museum of Musical Instruments

浜松市楽器博物館だより

No. 119

2017. 8. 20

本紙はホームページでも
見ることができます。

特別展「耳をすませば浮世絵に、文明開化の音がする」 なんと美しい！幕末明治の洋楽浪漫に酔いしれる！



7月23日(日)から特別展「耳をすませば浮世絵に、文明開化の音がする」が始まりました。楽器博物館と浜松生涯学習音楽協議会が主催です。展示品は、江戸末期から明治期にかけての、日本における西洋音楽流入・導入の様子を描いた色鮮やかな浮世絵が中心で、合計70点余が展示されています。

作品のほとんどは東京学芸大学名誉教授で音楽教育史が専門の澤崎眞彦氏のコレクションです。他に東京学芸大学附属図書館から3点の浮世絵、浜松生涯学習音楽協議会の吉田理世氏が所蔵する琴曲集が展示されています。

展示は大きく、「外国船の到来・長崎絵・漂流」「外国人の奏でる洋楽器」「外国人の生活・風俗(江戸期)の中の洋楽器」「調練(軍事訓練)での洋楽器」「外国人の生活・風俗・日本の紹介での洋楽・洋楽器(明治期)」「日本人と洋楽・洋楽器(明治期)」「口絵(木版画)石版での洋楽器」「日本人と音楽・楽器」の8テーマに分かれています。外国人が多数暮らし、西洋文化の入り口の代表である横浜の風景には、洋館や港を背景に、外国人が西洋楽器を演奏する様子が描かれています。港の料亭のような場所では、西洋の弦楽器と日本の三味線と一緒に演奏されています。

鹿鳴館時代になると洋装で西洋楽器を演奏する日本人の姿も多くなります。本の口絵には、和服で西洋楽器を演奏する日本人が描かれ、西洋への憧れとロマンが感じられます。日本の官軍や鼓笛隊には、西洋楽器と日本楽器が混じっています。今では存在しない形の金管楽器も描かれています。すべてが写実というわけではなく、想像で描かれたものもたくさんあるようですが、賑やかで楽し気な人々の様子が伝わってきます。

今日の日本の西洋音楽の広まりと質の高さは世界に誇るべきものですが、まさにこの時代の人々が、苦勞を重ねて西洋音楽を学んだという事実があったからこそ実現したものです。私たちはそんな先人の功績に敬意を表さねばなりません。

来年2018年は、明治維新150年にあたります。西洋音楽にとどまらず、日本を欧米に負けない国にしようと、自然科学や人文科学を必死で学んだ当時の人々の努力を、今の混迷の時代、私たちは振り返ってみることが大切ではないでしょうか。浮世絵の裏に隠された先人の努力に、思いを馳せてみたいと思います。

特別展「耳をすませば浮世絵に、文明開化の音がする」
期間：平成29年7月23日(日)～8月31日(木)

特別展講座 「音の錦絵～絵師たちの見た洋楽器～」



日 時：平成 29 年 8 月 4 日（金） 19:00 ～ 21:00
 会 場：楽器博物館 展示室
 講 師：澤崎眞彦（東京学芸大学名誉教授）
 演 奏：平野伸芽（ソプラノ）、岡田智恵子（ピアノ）
 受講者：74 人

開催中の特別展「耳をすませば浮世絵に、文明開化の音がする」で展示されている浮世絵コレクションの所有者であり、日本の音楽教育史研究の第一人者でもある澤崎眞彦さんをお迎えして、特別展講座「音の錦絵～絵師たちの見た洋楽器～」を開催しました。

浮世絵とは何か、というところからはじまり、江戸、明治期に描かれた浮世絵を映像で見ながら日本と海外の文化の関わりを紹介していただきました。浮世絵には外国人が楽器を奏でる様子や着物を着た日本人女性がハーモニカを演奏している様子、洋装した日本人がピアノ、フルート、ヴァイオリン、チェロ、合唱という編成で合奏している様子が描かれていたり、徐々に西洋文化が日本へ浸透していったことが浮世絵からわかります。展示してある浮世絵もきれいですが、手に取ってみるとより美しく見えるとのことで、額に入れた浮世絵を数点お客様に手渡しいただき、間近で作品を見ることができました。

また、「欧州管絃楽合奏」という浮世絵には「岩間の清水」の楽譜が書かれていて、ちりめんという特別な手法で作られた和紙には、ぼすどういき著「KOHANASAN（こはなさん）」という楽譜が書かれています。この 2 曲を平野伸芽さん（ソプラノ）と岡田智恵子さん（ピアノ伴奏）に演奏していただきました。浮世絵を見ながら透き通った美しい歌声を聴くという大変贅沢な時間となりました。

通常の展示では浮世絵の色があせないように照明を暗くしていますが、講座開催中は特別に少しだけ明るくし、受講者の皆様に色鮮やかな浮世絵を楽しんでいただきました。

レクチャーコンサート No.188 「熱狂のホローポ～南米コロンビア平原の歌・楽器・ダンス～」

コロンビアのホローポ音楽を演奏する楽団“シマロン”をお迎えしてレクチャーコンサートを行いました。

「ホローポ」とは、コロンビアとベネズエラにまたがるリャノ地方が発祥で、アメリカ大陸先住民、アフリカ系の人々、そしてスペイン・アンダルシア地方の音楽が融合したメリハリのある旋律と力強いリズムが特徴の伝統音楽です。「シマロン」は古くからの伝統を踏まえつつも現代的な要素も取り入れた 21 世紀の新しいホローポ音楽を演奏していて、2005 年にはグラミー賞にノミネートされたこともある実力派の楽団です。

使用楽器は、洋梨型の弦楽器「バンドーラ」、リズム楽器としての役割も併せ持つ 4 弦ギター「クワトロ」、アンデス地方のギター「ティブレ」、南米のハーブ「アルパ」、箱型の打楽器「カホン」、「マラカス」、そして太鼓の「タンボーラ」と「スルド」です。これらは 500 年前にスペイン人がアメリカ大陸にやってきたときに持ち込まれた楽器の子孫だそうです。

コンサートは、各楽器の短いソロを取り入れた「シマロネアンド」で始まり、ボーカルのアナ・ベイドさんも加わった「生粋の平原女」「マリア・ラジャ」などが演奏されました。楽器のジャム・セッション曲「ズンバ・ジャム」では、器楽演奏のみならず、タップダンスも登場しました。終盤は一緒に手拍子をするなど、リズムカルで情熱的な演奏に会場も大いに盛り上がりました。



日 時：平成 29 年 7 月 6 日（木） 19:00 ～ 20:50
 会 場：楽器博物館 天空ホール
 出 演：「シマロン」 カルロス・ロハス、アナ・ベイド、
 オリベル・オイカタ、デイネル・オイカタ、
 ウィレイネル・ロドリゲス、カルロス・セデーニョ、
 ハロルド・ノボア
 入場者：125 人

ミニコンサート「マリンバ」



7月23日(金)は浜松市内を中心に活動する浜松サクソフォンクラブの皆さんに演奏していただきました。

2重奏でモーツァルト作曲「デュエット 第3番」や、ジャン＝マリー・ルクレール作曲「ソナタニ長調」、4重奏でヘンデル作曲「シバの女王の入城」や、ドビュッシー作曲「『ベルガマスク組曲』よりプレリュード、パスピエ」など本格的なクラシック作品を中心としたプログラムで、前半と後半ですべて違う曲目が演奏されました。サクソフォンの暖かい音色が心地よく、クラシック音楽を十分に堪能できるミニコンサートでした。

日 時：平成29年7月23日(金) 14:00、15:30 (各30分)
会 場：楽器博物館 天空ホール
出 演：浜松サクソフォンクラブ
入場者：164人

ミニコンサート「アンクルン」「ミュージカルグラス」



8月6日(日)はハママツブラスアンサンブルの皆さんに演奏していただきました。普段は10人で演奏している団体ですが、今回は六重奏でも演奏してくださいました。

おなじみの曲からクラシック作品まで幅広いプログラムが演奏されました。中でもオペラ作品をまとめた組曲では曲の合間に物語が語られ、その情景を思い浮かべながら聴くことができました。柔らかな響きが大変印象的な金管アンサンブルでした。また、夏らしい衣装で会場も明るく華やかに彩られました。

日 時：平成29年8月6日(日) 14:00、15:30 (各30分)
会 場：楽器博物館 天空ホール
出 演：ハママツブラスアンサンブル
入場者：205人

7月9日(日)に鈴木遼さん、松尾桃子さん、保田奏子さん、当館職員の小田桃子によるマリンバを使ったミニコンサートを開催しました。

マリンバを中心にアフリカの太鼓ジェンベ、南米の打楽器スチールパンやカホンなど様々な楽器が登場しました。マリンバを演奏する人が1人ずつ増えていったり、太鼓を叩きなが客席を歩いたり音だけでなく、目でも楽しめるパフォーマンスでした。今回は夏らしい元気な曲がたくさん演奏されました。客席から手拍子がおこり、会場が一体となって打楽器のアンサンブルを楽しみました。

日 時：平成29年7月9日(日) 14:00、15:30 (各30分)
会 場：楽器博物館 天空ホール
出 演：鈴木遼、松尾桃子、保田奏子、小田桃子(当館職員)
入場者：133人

ミニコンサート「サクソファンアンサンブル」



7/15、29、30、8/5の4日間、博物館職員によるミニコンサートを開催しました。「アンクルン」はインドネシアの竹の楽器で一つの楽器で一つの音が出せます。職員による演奏の後にはアンクルンの体験としてお客様に楽器を配り「きらきら星」「ふるさと」などを演奏しました。

「ミュージカルグラス」は水を入れて音程を調節したワイングラスをバチで叩いたり、指でこすったりして鳴らす楽器です。こすって鳴らすと涼やかで、透明感のある音がします。ミニコンサートの後には体験の時間をもうけ、多くのお客様に楽しんでいただきました。

日 時：「インドネシアの竹のベル“アンクルン”」7/15(土)、7/29(土) 8/5(土)、
「ガラスの音“ミュージカルグラス”」7/30(日)
14:00、15:30 (各30分)
会 場：楽器博物館 天空ホール
出 演：当館職員
入場者：614人

ミニコンサート「金管アンサンブル」



ヤマハミュージックメンバーズイベント 管楽器づくりの旅 2017「フルートの歴史と変遷について」

ヤマハミュージックメンバーズ限定の「管楽器づくりの旅 2017」が開催されました。この旅では会員の皆さんはヤマハの管楽器を製造している豊岡工場を見学し、その後、楽器博物館の天空ホールにて当館館長によるレクチャー「管楽器の歴史」と有田正広さん(フルート)と有田千代子さん(ピアノ)によるレクチャーコンサート「フルートの歴史と変遷について」を楽しみました。

当館館長によるレクチャーでは管楽器にどのような種類があり、それぞれがどのように発展していったのか、たくさんの楽器を実際に演奏しながら紹介されました。そして有田さんによるレクチャーコンサートではフルートの変遷を辿る内容で、ルネサンスフルートから現代のフルートまで全部で7本の楽器を演奏されました。1913年のルイ・ロット製のフルートでドビュッシー作曲「シランクス」、1630年頃フランス製のルネサンス・フルートの複製品でファン・エイク作曲「イギリスのナイチンゲール」など楽器の製作年に合った作品が演奏されました。



日 時：平成 29 年 8 月 2 日 (水) 14:00 ~ 15:30
会 場：楽器博物館 天空ホール
出 演：有田正広、有田千代子、嶋和彦 (当館館長)
入場者：60 人

博物館日誌

- 5/28 (日) 展示室ガイドツアー 11:00、14:00 (鍵盤) 参加者：51 人
- 5/28 (日) 楽器づくりワークショップ「とり笛をつくろう！」
10:30、11:30 地下展示室 指導：ボランティア 参加者：10 人
- 6/4 (日) 展示室ガイドツアー 11:00、14:00 (鍵盤) 参加者：30 人
- 6/11 (日) 展示室ガイドツアー 11:00、14:00 (鍵盤) 参加者：49 人
- 6/12 (月) ~ 6/16 (金) 移動楽器博物館 浜松市立富塚小学校
- 6/18 (日) 展示室ガイドツアー 11:00 (第 2 展示室)、14:00 (鍵盤)
参加者：62 人
- 6/22 (木) ~ 6/23 (金) 職場体験 県立江ノ島高等学校から 4 人
- 6/25 (日) 展示室ガイドツアー 11:00、14:00 (鍵盤) 参加者：58 人
- 6/25 (日) 楽器づくりワークショップ「とり笛をつくろう！」
10:30、11:30 地下展示室 指導：ボランティア 参加者：36 人
- 7/2 (日) 展示室ガイドツアー 11:00 (第 2 展示室)、14:00 (鍵盤)
参加者：67 人
- 7/6 (木) レクチャーコンサート
「熱狂のホローポ〜南米コロンビア平原の歌・楽器・ダンス〜」
19:00 天空ホール 出演：シマロン (コロンビアより来日)
入場者：125 人
- 7/6 (木) ~ 7/7 (金) 職場体験 県立浜北西高等学校 2 年生 5 人
- 7/9 (日) 展示室ガイドツアー 11:00 (鍵盤) 参加者：21 人
- 7/9 (日) ミニコンサート「マリナバ」14:00、15:30 天空ホール
出演：鈴木遼、松尾桃子、保田奏子、小田桃子 (当館職員)
入場者：133 人
- 7/15 (土) ミニコンサート「アングルン」14:00、15:30 天空ホール
出演：当館職員 入場者：149 人
- 7/16 (日) 展示室ガイドツアー 11:00 (鍵盤)、14:00 (アジア)
参加者：78 人
- 7/17 (月) 楽器づくりワークショップ「とり笛をつくろう！」
10:30、11:30 地下展示室 指導：ボランティア 参加者：16 人
- 7/23 (日) 特別展「耳をすませば浮世絵に、文明開化の音がする」開催
楽器博物館展示室
- 7/23 (日) 展示室ガイドツアー 11:00 (鍵盤) 参加者：38 人
- 7/23 (日) ミニコンサート「サクソアンサンブル」14:00、15:30
天空ホール 出演：浜松サクソフォンクラブ 入場者：164 人
- 7/29 (土) ミニコンサート「アングルン」14:00、15:30 天空ホール
出演：当館職員 入場者：205 人
- 7/30 (日) 展示室ガイドツアー 11:00、14:00 (鍵盤) 参加者：30 人
- 7/30 (日) ミニコンサート「ミュージカルグラス」14:00、15:30
天空ホール 出演：当館職員 入場者：123 人
- 8/2 (水) ヤマハミュージックメンバーズイベント
管楽器づくりの旅 2017 レクチャー「管楽器の歴史」
レクチャーコンサート「フルートの歴史と変遷について」
14:00 天空ホール 出演：有田正広、有田千代子、嶋和彦 (当館館長)
- 8/3 (木) ~ 8/15 (火) インターシップ受け入れ期間 大学生 3 人
- 8/4 (金) 特別展講座「音の錦絵〜絵師たちの見た洋楽器〜」
19:00 ~ 21:00 楽器博物館展示室
講師：澤崎真彦 (東京学芸大学名誉教授)、
演奏：平野伸芽 (ソプラノ)、岡田智恵子 (ピアノ伴奏)
受講者：74 人
- 8/5 (土) ミニコンサート「アングルン」14:00、15:30 天空ホール
出演：当館職員 入場者：137 人
- 8/6 (日) 展示室ガイドツアー 11:00 (鍵盤) 参加者：29 人
- 8/6 (日) ミニコンサート「金管アンサンブル」14:00、15:30
天空ホール 出演：ハママツプラスアンサンブル 入場者：205 人
- 8/7 (月) 子どもワークショップシリーズ
「アフリカの楽器 銅指ピアノをひいて、アフリカンリズムを楽しもう！」
A13:00 ~ 14:30/B15:00 ~ 16:30
アクトシティ浜松研修交流センター 36 音楽セミナー室
講師：サカキマンゴ (アフリカ音楽研究家) 参加者：小学生 7 人

- 8/11 (金) ミニコンサート「アングルン」14:00、15:30
天空ホール 出演：当館職員 入場者：232 人
- 8/12 (土) ミニコンサート「南米の楽器アルバム」14:00、15:30
天空ホール 出演：長島忠之、パブロ・テロネス、田中淳子、
杉山由利子、桜井壮憲 入場者：250 人
- 8/13 (日) 展示室ガイドツアー 11:00 (鍵盤) 参加者：54 人
- 8/13 (日) ミニコンサート「クラリネットアンサンブル」14:00、15:30
天空ホール 出演：浜松クラリネットクワイアー 入場者：292 人
- ♪ ギャラリートーク
(職員が毎日数回、展示品をひとつ選んで 10 分間ほど解説)
- 5 月 計 97 回 参加者：1073 人
- 6 月 計 104 回 参加者：1283 人
- 7 月 計 101 回 参加者：1236 人

これからの催し物

- 展示室ガイドツアー 毎日曜日 展示品の解説
※催し物により変更もあります
- ギャラリートーク 毎日数回 展示品の解説を行います
- 企画展
11/3 (金) ~ 2018/1/14 (日)
「小さな可愛い世界旅行〜人形・切手の楽器たち〜」 楽器博物館展示室
- ワークショップ
8/26 (土) 子ども向け楽器作り体験ワークショップ
「小さな尺八 “一節切 (ひとよぎり)” を作って演奏しよう！」
13:30 ~ 16:00 アクトシティ研修交流センター 36 音楽セミナー室
講師：相良保之 (一節切研究者)
- 8/27 (日) 子どもワークショップシリーズ
「インドネシアの伝統芸能を楽しもう〜影絵人形ワヤン作りと
ガムラン演奏と踊りを体験しよう!〜」 12:30 ~ 16:30
アクトシティ浜松研修交流センター音楽工房ホール
講師：ローフィット・イブラヒム、佐々木宏実、西岡美緒、スマルヨノ、
ワヒュー・クリスワティ
- 10/15 (日) 子どもワークショップシリーズ
「雅楽の楽器 “篳篥 (ひちりき)” をふいて、気分は宮廷人！」
A10:00 ~ 12:00/B14:00 ~ 16:00 アクトシティ浜松研修交流センター
講師：中村仁美
- 10/29 (日) 子どもワークショップシリーズ
「韓国の太鼓 “杖鼓 (チャンゴ)” をたたけば、宇宙がわかる！」
A13:00 ~ 14:30/B15:00 ~ 16:30 アクトシティ浜松研修交流センター
講師：リ・チャンソプ
- 11/12 (日) 子どもワークショップシリーズ
「陽気な楽器 “バンジョー” をひいて、気分はアメリカへん！」
A13:00 ~ 14:30/B15:00 ~ 16:30 アクトシティ浜松研修交流センター
講師：原さとし
- 12/3 (日) 子どもワークショップシリーズ
「ポルトガルの四角いタンバリン “アデュフェ” を作って、ラララ、タンバリン!!」
A10:00 ~ 12:00/B13:30 ~ 15:30 アクトシティ浜松研修交流センター
講師：田島隆
- ミニコンサート / 音楽の広場 14:00、15:30 (各 30 分) 天空ホール
8/21 (月) 「アングルン」 出演：当館職員

浜松市楽器博物館だより

平成 29 年 8 月 20 日発行 No.119 編集 浜松市楽器博物館
〒430-7790 浜松市中区中央 3-9-1
TEL 053-451-1128 FAX 053-451-1129 URL <http://www.gakkihaku.jp/>